

吉田愉木先生

4月より三ツ木診療所歯科の所長を務めさせていただきます。吉田愉木と申します。私はこれまでの7年間、大田

### 三ツ木診療所 歯科所長 吉田愉木先生 ゆたか調剤薬局 局長 波多野重紀さん

歯科で研修医を経て、外来診療歯科往診を担当してきました。大田の地域のみならず、育っていただいた感謝の気持ちを忘れず、三ツ木の地域でもみなさんとのつながりを大切に、安心してかかる歯科医院づくりをこのころがけ、子どもから高齢の方々まで、お口の中から体全体の健康増進のお手伝いができる

所長の交代にあたり、福原宏子先生は往診主体の担当となります。往診日が、火・水・木・金の週4回に増えます。また、外来診療でも夜間診療が毎週水・金の2回となります。  
\* \* \* \* \*  
大田病院に入職し、その後東六郷一丁目薬局、上目黒4丁目薬局を経て、この4月よりゆ



波多野重紀さん

ように努力していきたいと思っております。  
たか調剤薬局で薬局長を務めさせていただく波多野重紀です。震災により、お薬手帳の重要性が大きくなり、この度手帳を持つ必要性が大きく前面に出てきました。地域での薬のサポートがきちんとできるようながらばついていきます。



公園のすべり台の下を測定中

## 「原発ゼロ」に向けて放射線量測定を実施しています

城南3法人では、大田・品川地域の放射線量の実態を把握するために測定を行っています。収集されたデータから高い放射線量を示す箇所は、早急に対策が必要となるため、行政への対応を求めています。

城南保健生協では、組合員さんのご協力で2012年2月末までに97カ所で測定を行いました。今後も引き続き測定を行ってまいります。現在の日本の除染基準は「0.23  $\mu$  S v/H」。大田区は「0.25  $\mu$  S v/H」(国際基準は0.11)です。

高い値(0.25  $\mu$  S v/H以上)が出た場所については、区へ連絡をし、区として再度測定し除染(土壌を安全な測定値になるまで取り除き、その土を地下に埋め、削り取った後に新しい土を入れて整地するなど)してもらうことができます。

今後も測定を続ける中から「原発ゼロ」への運動を広げていきましょう。

### 3月7日(水) 鶴の木地域で測定

公園、多摩川河川敷などを中心に放射線量測定を行いました。測定は5cm、50cm、1mの場所を各5回ずつ測るので1カ所の測定に20分程度かかります。

測定していると多くの方から声をかけられます。「どれくらいの数値ですか?」という質問が圧倒的でやはり関心が高いです。この日も、公園に子どもと来ていたお母さん、高校生の男の子、通りがかりの人...、年代を問わず多くの方が集まってきました。

5カ所の測定で基準値を超える場所はありませんでしたが、落ち葉が集まる場所や、倉庫の下などは公園の真ん中周辺に比べると高い数値が出ました。

(文責:横山)

### 組合員みなさんに「放射線量測定器」を貸し出しています

【貸出期間】 最長3日間

【貸出備品】

放射能測定器ラディ、測定マニュアル、記録用紙、測定高さ表示棒、のぼり旗(放射能測定中)

【申込・測定器受取先】

測定器は下記事業所に各1台です。

- 城南保健生協 (3762-0266)
- 城南医薬保健協働 (3298-2421)
- 大森薬局 (3298-4901)
- うのき薬局 (5482-8931)
- 東六郷一丁目薬局 (5714-4193)
- ゆたか診療所 (3781-4723)
- みつぎ薬局 (3493-1493)

【申し込みから貸出・返却までのながれ】

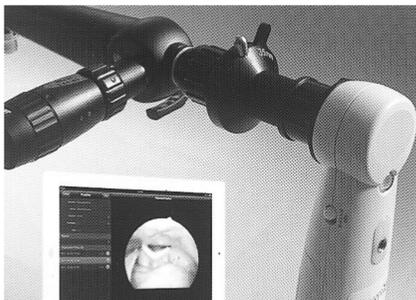
- ① はじめに電話などで必ず予約をしてください(貸出を受ける事業所に直接連絡してください)。
- ② 貸出時に書面による申込書(同意書含む)を提出してください。
- ③ 予約日に測定器、その他備品の貸出を行います。
- ④ 返却時に測定値の記載された記録用紙のコピーをいただきます。
- ⑤ 必ず返却日を守ってください。

## 豊支部、区議会請願のとりくみ報告

城南保健生協の豊支部運営委員長が請願代表になり、「豊葉の杜中学校の跡地に特養ホームなど高齢者福祉施設の設置を求める請願」を、2月16日に品川区議会に提出しました。2月29日の区議行革委員会で審議され、賛成少数で残念ながら「不採択」となりました。

品川区は、特養ホーム建設を求める広範な区民の運動に押され、やっとここ2~3年から特養ホームの建設に足を踏み出しましたが、それ以前は長年、まったく建設してきませんでした。そのため、現在の特養ホーム入所待機者は600人となっており、まだまだ特養ホームは足りない状況です。

豊支部では、請願提出に向けて署名にもとりくみ、品川地域の他の支部にも署名を呼びかけ、他団体にも広範に協力を依頼しました。お陰さまで、2,063筆の署名を集めることができました。ありがとうございました。



大田病院の細田医師を中心に医療・介護関係者、ものづくりの町工場、大学、ベンチャー起業家、研究者などが月1回集まり、「こんな道具はできないか」「新しい器具を開発したけど実際に使えるか」など、5年にわたって検討してきました。今回山形の民医連病院の医師から在宅で嚥下障害の内視鏡検査を

行ったためのポータブル内視鏡の製品化の相談があり、研究会メンバーで内視鏡製造に関わった起業家が挑戦して見事に製品化し、第3回大田区ビジネスプランコンテストで最優秀賞を受賞しました。この機器の普及で日本の誤嚥性肺炎の発症が大幅に抑えられるとの期待が高まっています。

表彰式当日のプレゼンテーションの様子はこちらでご覧いただけます。  
大田区ホームページ→大田区産業振興協会→経営・技術の支援→ビジネスプランコンテスト→「関連ニュース」第3回ビジネスプランコンテスト表彰式を行いました。↓受賞者一覧の最優秀賞・ビジネスプラン名をクリック

## 大田区ビジネスプランコンテストで最優秀賞

### 誰もが関わる可能性のある身近な問題

## 『知っておきたい介護のこと』

講師 榎田政代さん (ケアマネジャー・居宅介護支援事業所ヘルパーステーションすずらん所長)

介護の現場はいま、どうなっているのか。家族の介護をしている...、将来介護をしなければならなくなるかもしれない...、そんな方たちへ知っておいた方がよいことをお話します。

こんなことを聞いてみたい、こんな時どうすればいいの? どんなことでも構いませんのでお申し込み時にお聞かせください。

日時 5月12日(土) 13:30~15:00

参加費 無料

場所 大田病院・大碁コーポ301号室

お申込は 助け合いまちづくり委員会・梶原まで 3762-0266

### 常陸石岡・大洗・那珂湊の旅 春の健康バスハイク

「悠久の歴史と震災復興のパワーに触れ 元気を充電するツアー」

申込締切は 4月14日(土)

【日にち】 4月22日(日) 昼食付きです!

【参加費】 大人 5,800円  
子ども(小学生以下) 3,900円

【キャンセル料について】

お申込後のキャンセルにつきましては、以下のキャンセル料をいただきます。

- 4月19日まではキャンセル料はかかりません。
- 4月20日のキャンセルは代金の50% (2,900円)
- 4月21日のキャンセルは代金の75% (4,350円)
- 当日のキャンセルは代金の100% (5,800円)

\*何らかのご事情で、キャンセルされる場合はお早めにお知らせください。